OpenRTM-aist (Python) - バグ #1976

ログの時刻をミリ秒、マイクロ秒まで表示できるようにする

2010/12/31 04:22 - n-ando

ステータス: 終了 開始日: 2010/12/31

優先度: 高め **期日**:

担当者: kurihara **進捗率**: 100%

カテゴリ: 予定工数: 0.00時間

対象パージョン: RELEASE_1_1_0

説明

ミリ秒、マイクロ秒表示のために、新たに以下の指定子を導入する。

ミリ秒の指定子: %Qマイクロ秒の指定子: %q

さらにデフォルトの時刻表示のフォーマットを

• %b %d %H:%M:%S.%Q

とすること。

履歴

#1 - 2011/01/30 13:33 - kurihara

- 優先度 を 通常 から 高め に変更

#2 - 2011/02/15 16:33 - kurihara

- ステータス を 新規 から 担当 に変更

#3 - 2011/03/08 23:23 - kurihara

- 進捗率 を 0 から 80 に変更

Pythonのログ機能では、loggingモジュールを使用しており、loggingのFormatterで指定できる日付に関する書式指定は、C言語のstrftime()で扱える書式指定となっているため、マイクロ秒への対応は簡単ではない。

(日付の書式は文字列で指定できるようになっており、この文字列からの変換はC言語の strftime()が内部的に呼ばれている。)

ミリ秒に関しては、日付に関する書式を指定しない場合、デフォルトではミリ秒まで表示 されるため、

http://www.python.jp/doc/2.5/lib/module-time.html

#4 - 2011/05/31 16:54 - kurihara

- 対象バージョン を RELEASE_1_1_0 にセット

#5 - 2015/11/20 09:28 - n-ando

- ステータス を 担当 から 終了 に変更
- 進捗率 を 80 から 100 に変更

2025/05/17 1/1